

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.06.18-06.22

記事の詳細は、情報検索サービス『キジサク』でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

CHINA

6月18日(月)

■中国専用の高級セダン用タイヤ

東洋ゴム / 初の戦略商品
東洋ゴム工業は、中国専用の中・高級セダン用タイヤ「プロクセスC100」を8月に発売する。日本から輸出する高級タイヤに次ぐグレード。同社初の中国に特化した戦略商品。(7面)

■旋盤、中国で組み立て

富士機械製造 / 一貫生産も検討
富士機械製造は、2013年から、昆山市でCNC旋盤の一部機種を組み立てる。新興国市場向け。基幹部品や鋳物部品などは日本から送る。将来は一貫生産を検討する。(8面)

6月19日(火)

■汎用エンジン・発電機の販社

富士重工・豊田通商
富士重工工業は、豊田通商と組み、中国に汎用エンジン・発電機などの産業機器製品の販売会社を9月設立する。中国の商流を一元化、販売・サポート体制を拡充。製品ラインアップも増やす。(7面)

■上海に研究開発部門を集約

タムラ製作所 / 中国向け汎用製品
タムラ製作所は、中国における電子部品の研究開発部門を上海市に集約する。中国向け汎用製品の設計を行う拠点を新たに設立。上海R&Dセンターの分室と



して位置づける。(9面)

■モンゴル炭、日中で拡販

双日 / 資源権益から販売を視野
双日は、中国内モンゴル自治区の資源事業会社・中蒙煤炭に出資する。モンゴル炭の中国市場での拡販、日本など向けの貿易拡大を進める。将来は資源権益から販売までを視野に。(17面)

6月20日(水)

■トヨタ、中国に2新工場

広州・天津 / 現地年産130万台
トヨタ自動車は、広州市と天津市に車両新工場を2015年をめどに建設する検討に入った。ともに年産能力は最大20万台。新興国向け戦略小型車。中国の年産能力は4割増の130万台。(1面)

■ウナギ、日中で研究

ニホンウナギ / 生態把握・資源保護
水産庁は、上海でのウナギに関する初の日中協議で、資源保護・管理の重要性を相互に認識するとともに、両国での調査・研究で一致。ニホンウナギの生態把握、放流や養殖の実情を探る。(2面)

■IHI、中国で内製化

ターボチャージャー主要部品
IHIは、中国で自動車のエンジン出力を高めるターボチャージャーの主要部品を内製化を検討。タービンホイールやコンプレッサーホイールなど。現在は日本やタイで生産し供給。(7面)

■取扱説明書、中国規格に対応

大興 / 作成支援サービス
大興は、中国の品質などの規格・GB

規格(国家標準)に沿った取扱説明書などの作成支援サービスを開始した。保証書、安全ラベルなどの技術ドキュメントの作成支援など。(8面)

■中国子会社の清算を中止

レシップHD
レシップホールディングスは、中国で変圧器の委託生産を管理する全額出資会社「来希普(上海)電機」の清算を取りやめる。7月に増資、上海平野塑料模具(上海市)に割り当てる。(10面)

■インテック、大連に現法

日系システム運用受託
インテックは、大連に現地法人を設立した。現地進出する日系企業のITシステムの保守・運用業務を受託するのが狙い。システム構築(SI)サービスも提供する。(11面)

■カネカ、発泡包装材を増産

年3000トン / 車・スマホ部品向け
カネカは、広東省佛山市に包装材料の発泡ポリオレフィンビーズの工場を建設する生産能力は年3000トン。中国2カ所目。自動車用部品やスマートフォン部品向け拡大。(13面)

■犬用栄養補助食品を発売

MeijiSeikaファルマ
MeijiSeikaファルマは犬用栄養補助食品「プレビオQタブレット」を中国市場に投入する。中国では富裕層を中心にペットを飼う人が増えている。早ければ年内にも発売。(17面)

■「美肌づくり」で日本ツアー

JTB・資生堂 / 20・40代女性
JTBグローバルマーケティング&トラベルなどは、中国人富裕層向けに、美容プログラムを組み込んだ訪日旅行プ

ンを資生堂と共同企画。20代後半から40代女性に「美肌づくり」に特化。(17面)

■農業ハウス用高級フィルム生産

三菱樹脂 / 無錫に新工場
三菱樹脂は、無錫市に農業ハウス用高級外張りフィルム工場を新設し、2013年夏に移転する。耐久期間が3〜5年と長いのが特徴。韓国やベトナムなどにも輸出を計画する。(13面)



農業ハウス用高級外張りフィルム(三菱樹脂)

6月21日(木)

■富士ケミカル、上海に現法

多孔質スポンジブラシ / 日系向け
富士ケミカルは、中国で営業強化するため現地法人を上海市に設立した。初の海外販売拠点。主力の多孔質スポンジブラシ、抗菌剤などを拡販。当面は現地の日系メーカー向けに売り込む。(10面)

6月22日(金)

■タイガースポリマー、杭州増強

車部品・掃除機用ホース / 5割
タイガースポリマーは、中国生産子会社の杭州タイガースポリマーを12月に拡張、自動車部品と掃除機用ホースの生産能力を各約5割高める。広州工場を拡張したが生産が逼迫していた。(11面)



中国で増産する汎用コンプレッサー(IHI)

■IHI、中国7割増産

コンプレッサー / 年600台
IHIは、中国で汎用コンプレッサーの生産能力を7割増の年600台に2014年度をめどに増強する。中国経済は減速しているが、工場設備などに広く利用される圧縮機需要は拡大している。(6面)

■茨城—上海、定期便に

格安航空・春秋航空 / 週6便
中国の格安航空・春秋航空は、茨城—上海線を定期運航する。週6便のチャーター便が定期便になり、3カ月ごとの国土交通省への申請手続きが省け、先々までの座席提供ができる。(15面)

●ひと.....

至難の業

「中国で手動変速機(MT)の合併生産ができないか検討したい」と丸紅オートモーティブ社長の平松雅之さん。中国の小型車は大半がMTだが「中国製は品質が良くない。中国でつくるとコストは日本の3分の1。『中国の材料で日本の性能を出すのは至難の業』」(20日=7面)



ASIA

6月18日(月)

■日立造船、インド参入

ゴミ焼却発電 / 設計から建設を一貫
日立造船は、主力のゴミ焼却発電プラントでインドに参入する。現地ゴミ処理業者や関連メーカーが集積するハイデラバードに拠点を新設。現地のコストに合わせた設計・調達・建設を展開。(1面)

■タイ・インドネシアに進出

森六テクノ / 車用内外装樹脂部品
森六テクノロジは、自動車用内外装の樹脂部品生産でタイとインドネシアに進出する。11月に年産20万台規模でタイ工場を稼働させ、2013年半ばにインドネシアで生産を始める。(7面)



自動車用樹脂内装部品。消費地で生産し競争力を高める(森六テクノロジ)

■タイに第2製造拠点

ティ・エステック / 自動車用シート
ティ・エステックは、2014年度からの次期中期経営計画をめぐり、タイに自動車用シートの第2製造拠点を設置する検討を始めた。生産能力は既存拠点と同規模の年25万台分を想定。(7面)

■2輪車用ステッカー工場

インドに新設 / 日本カーバイド
日本カーバイド工業は、インドのハリアナ州に2輪車向け装飾ステッカー工場を新設する。東南アジア4拠点目。現地ではブランドのロゴなど華美なデザイン

のステッカーを貼ることが多い。(11面)

■カンボジア工業団地の営業代行

住商 / 日系企業向け
住友商事は、カンボジアで運営中の工業団地(プノンペンSEZ)と日本企業向けの販売で業務提携する。住商が日系企業への営業活動を代行する。カンボジアは日系製造業の進出が加速。(15面)

6月19日(火)

■ミキサー車、マレーシアで拡販

極東開発 / 現地社に出資
極東開発工業は、マレーシアの特装車販売会社、トランセリデントヘビーマシナリーに8月をめどに資本参加する。極東開発製コンクリートミキサー車をマレーシアやシンガポールで拡販。(1面)

■ソフト99、ミャンマー参入

ワックス / インドは代理店と交渉
ソフト99コーポレーションは、ワックスやコーティング剤などのカー用品の販売で、ミャンマーとブラジルに参入した。インド、インドネシアでも販売代理店候補の現地企業と交渉。(5面)

■台湾・タイソル電子と提携

丸三電機 / ヒートシンク3割安く
丸三電機は、台湾のタイソル電子と業務提携し、国内でヒートパイプ(熱交換機)を埋設した産業用ハンダ付けヒートシンク市場に参入する。市場平均から3割以上安い価格で提供する。(9面)

■シャープ、国内向けも協業

スマホ / 台湾・鴻海と欧米も視野
シャープは、台湾・鴻海精密工業と国内市場向けのスマートフォンの開発・生産などで協業する。中国向けは2013年から実施、欧州や米国向けでも協議中。世界規模で連携を深める。(9面)

■有機EL用の青色発光材を倍増

保土谷化学 / 韓国子会社・SFC
保土谷化学工業の韓国子会社・SFCは、年内めどに有機EL用の青色発光材料の生産能力を倍増する。現地家電企業が有機ELテレビを秋に投入。SFCは青色の蛍光発光材でほぼ独占。(11面)

■セコム、インドに総合病院

豊田通商・現地財閥と合併
セコムと豊田通商は、インド南部のベンガルール市に総合病院を2013年4月開設する。現地財閥のキルロスカグループと3社合併で設立した総合病院運営会社が運営する。(17面)

6月20日(水)

■インド国営鉱山株を売却

12億5000万ドル調達
インド財務省高官は、政府が2012・13会計年度に国営鉱山会社NMDCの株式売却で、12億5000万ドルの資金調達の計画を明らかにした。国営のバラト重電機公社株なども売却する。(時事=13面)

■鉄道でバイオトイレ実証

ベトナム / 長大が設置
長大は、ベトナムでバイオトイレの実証実験に乗り出す。現地の衛生や水質環境の改善に役立てる。2012年度中に複数のバイオトイレを現地の鉄道車両に設置する。(15面)

■ファミマ、韓国は「CU」に

「WithFamilyMart」は付記
ファミリーマートは、韓国の店名を現在の「ファミリーマート」から「CU」ブランドに、夏をめどに切り替える。看板には「WithFamilyMart」を付記。韓国で7200店を超えトップ。(17面)

6月21日(木)

■医療機器、ベトナムで量産

オリンパス / アジア・中国安定供給
オリンパスは、ベトナム工場で内視鏡下外科手術に使う処置具を量産する。ベトナム工場はデジタルメ部品生産が主体だが、医療機器市場が拡大する中国・アジア地域向けに安定供給体制。(1面)

■過熱・2輪車商戦に冷や水

インドネシアでローン規制
インドネシアで車のローン規制が厳格化され、販売が鈍化。日系部品メーカー各社は2輪車用部品の増産計画で見直し



曙ブレーキのインドネシア第1工場

を迫られそうだ。2012年の2輪車販売は3割減の630万台の見通し。(5面)

■西尾レント、ベトナムに参入

建機レンタル / 12年ぶり
西尾レントオールは、建設機械レンタル事業でベトナムに参入した。ハノイ市に建機レンタルの現地法人を設立、営業を始めた。アジアに建機レンタルの子会社を設立するのは12年ぶり。(6面)

■炭素繊維でインド社と提携

東邦テナックス / 車・風力発電向け
東邦テナックスは、炭素繊維事業でインドのテキスタイル会社ヒンドウスタン・テクニカル・ファブリクスと包括提携。HTFが織物にして販売する。自動車や風力発電向け。(10面)

■双日、エビを養殖・加工

インドネシア / 年650トン
双日は、インドネシアでエビの養殖・加工事業に参入する。現地・サビンドとの合併会社を設立。養殖池、ふ化場、冷凍加工工場を配備。ブラックタイガーを年間650トンを出荷する。(13面)

■日本ATM、ミャンマー進出

現地の金融機関開拓 / 通信大手と連携
日本ATMは、日本の通信大手と共同でミャンマーに2014年をめどに進出する。現地の金融機関にATMシステムの開発や個人顧客向け営業コンサルティングを展開する。(15面)

■タイで中小の現法設立支援

TEKNI A / 事務所から工場まで
TEKNI Aは、日系中小企業にタイで現地法人の設立支援を始めた。現地コンサルティングと合併会社を設立。工場

設備製造のV.I.Tにも資本参加。事務所紹介から工場立ち上げまで。(26面)

6月22日(金)

■修士号取得で30大学が連携

日本・ASEAN/JICA支援
国際協力機構は、2013年3月—18年3月の間に、ASEANの工科大19大学と日本の11大学の修士課程で、単位を相互交換して二つの大学から修士号を取得できる制度の構築を支援する。(1面)

■台湾でスマホ工具を増産

旭ダイヤ / 新工場を建設
旭ダイヤダイヤモンド工業は、スマートフォンのカバーガラスを面取り加工するダイヤモンド工具の生産能力を倍増する。工具の生産拠点がある台湾で新工場を2013年1月末をめどに移転する。(1面)

■「焼肉のたれ」東南アジア進出

エバラ食品 / 現地の味も
エバラ食品工業は、タイやインドネシアなど東南アジア地域に2017年までに進出する。「黄金の味」「焼肉のたれ」ブランドを展開する。国内での定番とともに現地の味覚に合った商品も。(1面)

■日本電産、ベトナムに新工場

携帯電話振動モーター / 月4500万台
日本電産は、子会社の日本電産セイミツがベトナム・ホーチミン市に携帯電話用振動モーターの工場を建設する。生産能力は月4500万台。現在は中国とインドネシアで生産。(3面)

■富士物流、マレーシアに倉庫

北部の工業団地
富士物流は、マレーシア北部の工業団地クリムハイテクパークに新倉庫「クリムロジスティクスセンター」を開設した。親会社の三菱倉庫の協力を得て、海外では初の自社倉庫。(15面)

■FRP製油田用管、印社に提供

ムンバイ湾 / NBL研究所
NBL研究所は、インドの石油・天然ガス公社(ONGC)に施工試験用の繊維強化プラスチック(FRP)製油田用管を提供する。ムンバイ湾の2000年油田井

に使われる3本分。(23面)

●ひと.....

国づくりに貢献

住友商事はベトナムに鉄鋼建材の合併会社を設立し、開所式を行った。専務執行役員の富樫和久さんは「拡大・高度化する鉄鋼建材需要に応え、ベトナムの国づくりに大きく貢献することを誓う」と力を込める。「鉄鋼建材でも大きな潜在需要がある」と自信。(18日=15面)

シンガポールにチャンス

「主力のガス検知警報機器の販売は半導体業界向けで競争が激しく、厳しい状況だ。新興国など海外向けを伸ばしていきたい」と話すのは、理研計器社長の岩沢忠さん。「シンガポールでは船舶向けガス検知警報機器の案件が多く商機がある」とみている。(20日=9面)

特効薬は!?

「日本でも税制度による創業サポートが必要だ」と訴える日本製薬工業協会会長の手代木功さん(塩野義製薬社長)。真っ先に求めるのが研究開発費の税額控除制度の維持と拡充だ。「日本はアジアの新業創出力があるのに、新興国に追いつかれる」と懸念を示す。(20日=13面)

●.....

復旧・移転の2層需要

「今期はタイに期待している」と、大気社社長の上西栄太郎さんは一層の需要増に期待を込める。洪水被害に伴う復旧工事対応のほか、企業の中には工場を高台へ移す動きも出ているのが理由で、「移転計画の案件が復旧工事に上乘せられる」と分析する。(22日=7面)



企業 チャンネル

固有の技術と製品で存在感を示す日本のものづくり企業。各社各種の知恵と工夫に富んだ企業の中から、貴社にとって選りすぐりの企業が見つかります。

特集 チャンネル

ものづくりを取り巻くさまざまな切り口でお役立ちコンテンツを掲載。話題のイベントや業界界などスポットを当てた企画や、ビジネスの動きが読み取れます。

読み物 チャンネル

インタビュー、レポート、コラム...ものづくりに関する最新の視点と、課題を語るインタビュー掲載。掲載回数は1回公開1記事のなかには、発見をひらくためのヒントが隠れています。

教育イベント チャンネル

ものづくりに関する全国各地のイベント・セミナー情報を掲載。無料イベントを含む情報入手を通じて、貴社の情報感度とネットワークを高めます。

専門・技術 チャンネル

ものづくりを支える多様な技術と専門技術を幅広く紹介。業界や製品に特化したピンポイント解説で、貴社のインテリジェンスが深まります。

地域 チャンネル

全国各地のものづくり企業を地域単位で紹介。地場産業など、その地域ならではの個性派企業が見つかります。

ものづくり チャンネル

ものづくりチャンネル

日刊工業新聞社 電子メディア事業室

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL. 03-5644-7090

http://mono-ch.nikkan.co.jp/m/

mono-ch@nikkan.co.jp